

2021 年度 沖福連家族大会開催要綱

1. 趣旨

世界を覆うパンデミックが、各所で分断をもたらしました。長期にわたって対人間の物理的接触が抑制されているばかりでなく、人々の価値観や信念の不調和も、社会のあちこちにおいてますます歪みを大きくしているように感じられます。

県内でも多くの精神障がい者家族会が活動を縮小、または休止をやむなくされました。

こうした状況下、『ハピンちゅ OKINA 輪』(こどもぴあ沖縄)が活動を開始したのは、まさに新型コロナによる新しい生活が日常となりつつある 2020 年 8 月のことです。

もともと「こどもぴあ」という集まりは、“精神疾患を抱える親に育てられた子どもたち”のつながりの場として、2018 年 1 月に東京で発足しました。ヤングケアラーという言葉がメディアで見かけることも珍しくなくなり、昨年より埼玉県を皮切りにいくつかの自治体では「ケアラー支援条例」といったものも制定されています。

国内における伝統的な家族会では、会員の高齢化や空洞化といった課題が全国的なものとなって既に久しく、そのあり方や向かうべき行き先の問われるなか、こうした新しい潮流には多くの示唆が含まれているはずです。

こどもぴあという場づくりに、参画するメンバーたちはどのような願いを抱いているのでしょうか。各々の属性によって細分化していく「家族会」のかたち、つながることに困難の伴うコロナ禍、加速する少子高齢化など、絡み合う時代背景も踏まえながら、若い当事者たちとともに考えていきたいと思えます。

2. 期日・日程

2021 年 10 月 23 日 (土) 14:00～16:00

(オンライン配信による)

3. 会場

ZOOM によるオンライン配信 (※県内で何か所か、視聴のための会場を設けることを予定していますが、入場は少人数を前提とします。また、緊急事態宣言や新型コロナ感染拡大の状況によっては予定の変更される場合があります)

4. 参加費

無料

5. 対象者

「こどもぴあ」や地域社会福祉に関心のあるすべての方

6. 参加申し込み

グーグルフォーム、もしくはEメールからの参加登録

7. 主催

公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会

8. プログラム概要

- ・「こどもぴあ」メンバーの作成した動画の紹介
- ・「こどもぴあ」の紹介
- ・精神疾患のある親を持つ子どもの立場の体験談
- ・トークセッション

9. 問い合わせ連絡先

【沖福連事務局（増山・比嘉）】

〒901-1104

沖縄県島尻郡南風原町字宮平 206-1

TEL.098-889-4011

FAX.098-888-5655

Eメール： sienn0804@yahoo.co.jp